

市長会総会	警察本部生活安全企画課	H27.4.16
-------	-------------	----------

1 深刻な特殊詐欺被害の状況

○ 平成26年中被害

認知件数 190件 被害額 10億2,980万9,338円

○ 平成27年3月末被害

認知件数 56件 被害額 2億1,292万9,004円

前年同期比 認知件数 +11件 被害額 -8,905万0,046円

○ 被害の傾向

昨年の特種詐欺の被害者は、60歳以上の高齢者が依然として、全体の8割を占める被害者のうち4割弱が独居者である

区分	平成26年中		平成26年3月末		平成27年3月末		前年同期比			
	認知件数	被害額(円)	認知件数	被害額(円)	認知件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
特殊詐欺 合計	190	1,029,809,338	45	301,979,050	56	212,929,004	11	24.4%	-89,050,046	-29.5%
内										
オレオレ詐欺	50	228,895,896	4	32,000,000	21	69,800,000	17	425.0%	37,800,000	118.1%
架空請求詐欺 (支払え詐欺)	57	316,349,224	10	54,686,000	19	97,963,000	9	90.0%	43,277,000	79.1%
融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	5	3,940,362	1	240,000	4	8,939,236	3	300.0%	8,699,236	3624.7%
還付金等詐欺 (返します詐欺)	11	7,886,806	0	0	7	5,706,768	7	-	5,706,768	-
金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	34	314,402,000	15	144,810,000	3	21,500,000	-12	-80.0%	-123,310,000	-85.2%
状況										
ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)	14	48,534,050	5	17,682,050	2	9,020,000	-3	-60.0%	-8,662,050	-49.0%
異性と交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)	4	36,521,000	1	431,000	0	0	-1	-100.0%	-431,000	-100.0%
その他	15	73,280,000	9	52,130,000	0	0	-9	-100.0%	-52,130,000	-100.0%

2 自治体へのお願い事項

(1) 地元警察署と連携した、機会を捉えた広報啓発の継続実施（防災無線の活用）

- 広報誌への被害防止啓発記事の掲載
- ホームページへの特殊詐欺に関する記事の掲載
- 民生児童委員による冊子やチラシの高齢者宅への配布
- 出前講座による特殊詐欺被害防止の講話
- 有線放送による被害防止の広報活動
- 防災無線による注意喚起

市別被害発生状況

自治体名	平成26年中		平成27年3月末	
	件数	金額	件数	金額
長野市	43	255,146	12	52,579
松本市	19	94,927	6	62,077
上田市	11	58,908	3	13,523
岡谷市	8	34,798	3	7,879
飯田市	14	122,344	1	818
諏訪市	4	62,095	2	328
須坂市	3	15,149	3	2,000
小諸市	3	16,800	0	0
伊那市	6	24,626	1	325
駒ヶ根市	4	5,630	0	0
中野市	4	21,500	0	0
大町市	3	20,000	0	0
飯山市	0	0	0	0
茅野市	4	34,060	1	8,000
塩尻市	5	17,660	2	3,500
佐久市	7	28,715	0	0
千曲市	6	37,300	6	25,416
東御市	5	24,275	1	0
安曇野市	8	36,563	4	6,815
合計	157	910,496	45	183,260

※ 単位は千円

防災無線は被害防止に非常に有効です

(2) 還付金等詐欺に関する周知

還付金等詐欺は、

市町村役場の職員を名乗る者から、

「還付金がある」等と電話があり、その後金融機関の職員を名乗る者から、ATMに行くよう指示され、相手の言うとおりに操作すると、他人の口座にお金を振り込んでしまうという手口です。

市の担当窓口で、次のように注意喚起をお願いします。

ATMで還付金を受け取ることは絶対にできません

市報等への掲載をご検討願います。